

参加
無料



SDGsセミナー

～SDGsの背景やSDGs経営を学ぶ～

SDGsに取り組む背景や経営への取入れ方、5月からスタートした「京都SDGsパートナー制度」について、事例を交えてご説明します。



- ◆日時 2022年8月5日(金)
15時00分～17時00分
- ◆対象 どなたでもご参加いただけます。
- ◆開催方法 ハイブリッド(オンサイト・オンライン)

- ◆メイン会場 裏面のmapも参照ください
京都リサーチパーク4号館2F
ルーム2(JR丹波口駅 徒歩5分)
- ◆定員 メイン会場:60名
(いずれも先着) オンライン:200名

◆申込方法 <https://sdgs-seminar220805.peatix.com> →



- ◆プログラム
 - ・SDGsに取り組む背景、SDGs経営について
 - ・SDGs経営の事例紹介
 - ・「きょうとSDGsネットワーク」「京都SDGsパートナー制度」の説明

◆講師

こすぎやま こうたろう

小杉山 浩太郎 【アデコグループジャパン、Head of SDGs, Japan】

1997年東京生まれ。ニューヨーク大学を修了。在学中、国連日本政府代表部でのインターンやマンハッタンでの公立小学校でのボランティア、アデコグループジャパンでの1カ月CEOなどを経験。23歳でアデコグループジャパンのSDGs責任者に就任。日本およびスイスの国際本部を対象にサステナブル・トランスフォーメーション(SX)の責任者として活動する傍ら、企業や個人へのコンサルティングや研修を実施。

やすだ よしたか

安田 義崇 【安田産業株式会社 地球環境室 室長代理】

1983年京都市生まれ。企業の社会的責任を再考し、地域や企業の参加型プログラムをプロデュース。全国の学校や自治体、団体で環境学習を行い、「本当に必要な分別やサーキュラーエコノミー」の啓蒙活動を行う傍ら、国際問題に対しても、「地域や団体から！」をモットーに「ケータイforコンゴ」の活動を通じて地元NPO法人と連携。現在、ビッグデータを活用して、廃棄物処理業界における新たな社会インフラを構築しようと精力的に活動中。
#環境にいいものづくりはオプションではなくスタンダードへ

主催



後援



お問い合わせ

京都市 総合企画局 総合政策室
SDGs・レジリエントシティ推進担当
(電話)075-222-3379
(Fax)075-212-2902
(メール)sdgs@city.kyoto.lg.jp

SDGsとは？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

（引用：外務省 JAPAN SDGs Action Platform）

京都SDGsパートナー制度とは？

京都SDGsパートナー制度は、すでに事業活動などの中で取り組まれていることや、これからチャレンジしていきたいことをSDGsの視点で整理し、2030年のSDGs達成に向けた目指す姿や経営・事業方針、重点的な取組みなどを宣言することにより、SDGsへの貢献を「見える化」し、取組の深化、活動の連携を促す制度です。

登録すると以下のメリットが受けられます。

- 登録証（電子データ）の発行
- オリジナルロゴマークの使用
- 事業者等名や取組内容を京都市のホームページで公開
- セミナー等の多様な団体が連携する場への参加
- 京都市の一定金額以上の契約における持続可能な社会構築に係る文書提出の免除



メイン会場地図 京都リサーチパーク4号館2階ルーム2 (住所：京都市下京区中堂寺栗田町93)

